

【V-UP】ORACLE MASTER Silver SQL 2019 講座

模擬問題①

【V-UP】ORACLE MASTER Silver SQL 2019 講座

はじめに

■ 本教材の利用について

- ・ 本教材は ORACLE MASTER Silver SQL 2019(1Z0-071)について学習できるように構成されています。
- ・ 合格ライン 80 点、制限時間 120 分

■ 注意事項

- ・ 本書に記載されている内容に基づく設定や運用の結果について、著者、株式会社シンクスバンクは一切の責任を負いかねます。 あらかじめご了承ください。
- ・ 本書の内容は、改善のために事前連絡なしに変更されることがあります。

■ 商標に関して

- ・ 本書に記載されているすべての会社名およびロゴ、製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。
- ・ 本書では、TM、®、©マークは省略し、また一般に使われている名称を用いている場合があります。

問題

■ 問題 1

リレーショナル・データベースの表間の関係の定義について正しいのはどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. 主キーには NULL 値を持たせることができます。
- B. 主キーには NULL 値を持たせることができません。
- C. 外部キーには NULL 値を持たせることができます。
- D. 外部キーには NULL 値を持たせることができません。
- E. 一意キーには NULL 値を持たせることはできます。
- F. 一意キーには NULL 値を持たせることはできません。

■ 問題 2

以下の条件で ERD を設計するとします。

- ・各技術者は複数のチームに所属することができる
- ・各チームには複数の技術者を所属させることができる

この条件において以下の表示をするとします。

ENGINEER_ID ENGINEER_NAME TEAM_ID TEAM_NAME

最適な ERD を設計にする場合、正しい記述はどれでしょうか。

- A. ENGINEERS エンティティと TEAMS エンティティは N:N の関係となっており、1:N の関係にする必要があります。
- B. ENGINEERS エンティティと TEAMS エンティティは 1:N の関係となっています。
- C. TEAM_NAME は、TEAMS エンティティの主キーであり、ENGINEERS エンティティの外部キーである必要があります。
- D. ENGINEER_NAME は、ENGINEERS エンティティの主キーであり、TEAMS エンティティの外部キーである必要があります。

■ 問題 3

SQL (構造化問合せ言語) について、正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. データ操作言語を DML と言います。
- B. リレーショナル・データベース管理システムに含まれるデータを取得します。
- C. 一貫性を保証します。
- D. オブジェクト型データベース管理システムに含まれるデータを取得します。
- E. カプセル化を定義するために使用されます。
- F. ポリモーフィズムを定義するために使用されます。

■ 問題 4

図のような表があります。

S_NAME の列名を日本語で表示したいとします。
どの SQL 文を実行すればいいでしょうか。(2 つ選択)

<表情報>

TABLE SPORTS

Column	Null?	Type
S_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
S_NAME	-	VARCHAR2(20)
S_COMMENT	-	VARCHAR2(100)

<データ>

S_ID	S_NAME	S_COMMENT
1	BASEBALL	-
2	FOOTBALL	SOCCER
3	BASKETBALL	-

- A. SELECT S_NAME AS 'スポーツ' FROM SPORTS;
- B. SELECT S_NAME IS 'スポーツ' FROM SPORTS;
- C. SELECT S_NAME AS スポーツ FROM SPORTS;
- D. SELECT S_NAME IS スポーツ FROM SPORTS;
- E. SELECT S_NAME スポーツ FROM SPORTS;

■ 問題 5

図のような表があります。

ITEM_NAME 列の値が T で始まる行のみが表示される SQL を 1 つ選択してください。

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
ITEM_PRICE	-	NUMBER

- A. SELECT * FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE 'T';
- B. SELECT * FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE '%T%';
- C. SELECT * FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE '%T';
- D. SELECT * FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE 'T%';
- E. SELECT * FROM ITEM WHERE ITEM_NAME = 'T%';

■ 問題 6

DUAL 表について正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. SELECT 権限を持つすべてのユーザーがアクセスできます。
- B. SYS ユーザーのみアクセスできます。
- C. 行データは存在しません。
- D. 複数の列を持ちます。
- E. 単一行・単一列を持ちます。

■ 問題 7

ITEM 表を使用して、各 ITEM_TYPE の各価格の 20%OFF を表示する必要があります。

また表示から ITEM_TYPE の重複行を取り除く必要があります。

上記条件に当てはまる結果を表示する SQL はどれでしょうか。

- A. SELECT DISTINCT ITEM_TYPE || ' ' || ITEM_PRICE * 0.20 AS "20% OFF" FROM ITEM
- B. SELECT ITEM_TYPE, DISTINCT ITEM_PRICE * 0.20 AS "20% OFF" FROM ITEM
- C. SELECT DISTINCT ITEM_TYPE, DISTINCT ITEM_PRICE * 0.20 AS "20% OFF" FROM ITEM
- D. SELECT ITEM_TYPE || ' ' || ITEM_PRICE * 0.20 AS "20% OFF" DISTINCT FROM ITEM

■ 問題 8

図のような表があります。

次の条件に合った SQL を作成する必要があります。

1. ITEM_NAME と消費税（10%積算）を含めた価格を表示します。
2. ITEM_PRICE が NULL ではない商品が対象です。
3. ITEM_NAME が NULL の商品は対象外です。

上記の条件に合った SQL はどれでしょうか。

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
ITEM_PRICE	-	NUMBER

- A. SELECT ITEM_NAME, ITEM_PRICE * 1.10 FROM ITEM WHERE ITEM_NAME AND ITEM_PRICE IS NOT NULL;
- B. SELECT ITEM_NAME, ITEM_PRICE * 1.10 FROM ITEM WHERE ITEM_NAME IS NOT NULL AND ITEM_TYPE IS NOT NULL;
- C. SELECT ITEM_NAME, ITEM_PRICE * 1.10 FROM ITEM WHERE ITEM_NAME, ITEM_PRICE IS NOT NULL;
- D. SELECT ITEM_NAME, ITEM_PRICE * 1.10 FROM ITEM WHERE ITEM_NAME IS NOT NULL AND ITEM_PRICE IS NOT NULL;

■ 問題 9

次の SQL 文を実行するとします。

```
SELECT * FROM ITEM
WHERE ITEM_TYPE = 'GOODS' OR ITEM_TYPE = 'CASUAL' AND ITEM_PRICE >= 2000;
```

実行結果として正しいものはどれでしょうか。

- A. ITEM_TYPE 列が GOODS か CASUAL である商品と、ITEM_PRICE 列が 2000 以上の商品が表示されます。
- B. ITEM_TYPE 列が GOODS か CASUAL である商品のうち、ITEM_PRICE 列が 2000 以上の商品が表示されます。
- C. ITEM_TYPE 列が GOODS かつ ITEM_PRICE 列が 2000 以上の商品と、ITEM_TYPE 列が CASUAL かつ ITEM_PRICE 列が 2000 以上の商品が表示されます。
- D. ITEM_TYPE 列が GOODS である商品と、ITEM_TYPE 列が CASUAL かつ ITEM_PRICE 列が 2000 以上の商品が表示されます。

■ 問題 10

以下の SQL を実行するとします。

```
SELECT * FROM ITEM WHERE ROWNUM <= 3 ORDER BY ITEM_PRICE;
```

実行結果について正しい記述はどれでしょうか。

- A. ROWNUM と ORDER BY を同時に使用できないため、エラーになります。
- B. ITEM 表の中で、登録順最初の 3 件以下の行が、価格の安いもの順に表示されます。
- C. ITEM 表の中で、価格の高いものから 3 件以下の行が表示されます。
- D. ITEM 表の中で、価格の安いものから 3 件以下の行が表示されます。

■ 問題 11

以下の置換変数についての記述で正しいのはどれでしょうか。

- A. 置換変数は、SQL*Plus コマンドのみで使用できます。
- B. &で始まる置換変数は、SQL 実行後に破棄されます。
- C. &&で始まる置換変数は、SQL 実行後に破棄されます。
- D. プロンプトで入力する置換変数は、単一引用符で囲む必要があります。
- E. プロンプトで入力する置換変数は、二重引用符で囲む必要があります。

■ 問題 12

VERIFY コマンドについて正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. 置換変数の値を表示します。
- B. 置換変数の値を作成します。
- C. SQL Developer および SQL*Plus で使用できます。
- D. SQL Developer でのみ使用できます。
- E. SQL*Plus でのみ使用できます。

■ 問題 13

図のような表があります。

品名 (ITEM_NAME) の先頭文字が S,s または T,t で始まるもので、かつ価格 (ITEM_PRICE) が 1500 円未満の商品情報を取得する場合、以下のどの SQL を実行すればいいでしょうか。(2 つ選択してください)

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
ITEM_PRICE	-	NUMBER

- A. SELECT ITEM_NAME , ITEM_PRICE FROM ITEM WHERE (INITCAP(ITEM_NAME) LIKE 'S%' OR INITCAP(ITEM_NAME) LIKE 'T%') AND ITEM_PRICE < 1500;
- B. SELECT ITEM_NAME , ITEM_PRICE FROM ITEM WHERE (UPPER(ITEM_NAME) LIKE 'S%' OR UPPER(ITEM_NAME) LIKE 'T') AND ROUND(ITEM_PRICE) < 1500;
- C. SELECT ITEM_NAME , ITEM_PRICE FROM ITEM WHERE UPPER(ITEM_NAME) BETWEEN UPPER('S%' AND 'T%') AND ROUND(ITEM_PRICE) < 1500;
- D. SELECT ITEM_NAME , ITEM_PRICE FROM ITEM WHERE (UPPER(ITEM_NAME) LIKE INITCAP('S') OR UPPER(ITEM_NAME) LIKE INITCAP('T')) AND ROUND(ITEM_PRICE) < ROUND(1500);
- E. SELECT ITEM_NAME , ITEM_PRICE FROM ITEM WHERE (UPPER(ITEM_NAME) LIKE 'S%' OR UPPER(ITEM_NAME) LIKE 'T%') AND ROUND(ITEM_PRICE) < 1500;

■ 問題 14

ITEM 表には商品名と製造年月日 (DATE 型) が存在します。
製造から 2 年以上経過した商品を抽出する SQL はどれでしょうか。

- A. SELECT ITEM_NAME,MADE_DATE FROM ITEM WHERE MADE_DATE + 2*365 = SYSDATE;
- B. SELECT ITEM_NAME,MADE_DATE FROM ITEM WHERE SYSDATE > MADE_DATE - 2*365;
- C. SELECT ITEM_NAME,MADE_DATE FROM ITEM WHERE SYSDATE - 2*365 >= MADE_DATE;
- D. SELECT ITEM_NAME,MADE_DATE FROM ITEM WHERE MADE_DATE >= SYSDATE - 2*365;

■ 問題 15

以下の SQL を実行すると結果はどうなるでしょうか。
 SELECT ROUND(TRUNC(345.16, 1), 0) FROM DUAL;

- A. 34
- B. 35
- C. 345
- D. 350
- E. 345.1
- F. 345.2

■ 問題 16

NUMBER 型の ITEM_ID と、DATE 型の MADE_DATE（製造年月日）を含む ITEM 表があります。
 製造年月日から 2 か月後の月末の日付を表示したい場合、実行する SQL を選択してください。

- A. SELECT ITEM_ID, LAST_DAY(ADD_MONTHS(MADE_DATE, 2),1) FROM ITEM;
- B. SELECT ITEM_ID, NEXT_DAY(ADD_MONTHS(MADE_DATE, 2),1) FROM ITEM;
- C. SELECT ITEM_ID, LAST_DAY(ADD_MONTHS(MADE_DATE, 2)) FROM ITEM;
- D. SELECT ITEM_ID, LAST_DAY (MONTHS_BETWEEN (MADE_DATE, SYSDATE)) FROM ITEM;

■ 問題 17

以下の SQL でエラーとならないものはどれでしょうか。（3 つ選択）

- A. SELECT COALESCE(100, NULL) FROM DUAL;
- B. SELECT COALESCE(NULL, '100', '100') FROM DUAL;
- C. SELECT COALESCE(NULL, '100') FROM DUAL;
- D. SELECT COALESCE(SYADATE, '100') FROM DUAL;
- E. SELECT COALESCE('10', 100) FROM (SELECT NULL AS "TODAY" FROM DUAL);

■ 問題 18

EMP 表には、データ型 NUMBER 型の DEPT_ID 列と DATE 型の START_DATE 列があります。
 NLS_DATE_FORMAT は DD-MON-RR に設定されます。
 SQL でこれらの列を含むデータ型変換について正しい記述はどれでしょうか。（2 つ選択）

- A. DEPT_ID < '10102' : 明示的な変換が必要です
- B. START_DATE > '07-06-2019' : 暗黙的な変換を使用します
- C. START_DATE > '07-JUN-19' : 暗黙的な変換を使用します
- D. DEPT_ID BETWEEN '10101' AND '10102' : 暗黙的な変換を使用します

■ 問題 19

SHOHIN 表では、PRODUCTION_DATE 列は DATE 型で、デフォルト日付形式は DD-MON-RR です。SQL 文についてエラーとならないものはどれですか。(2 つ選択)

- A. SELECT TO_CHAR(PRODUCTION_DATE, 'YYYY-MM-DD') FROM SHOHIN
- B. SELECT TO_DATE(PRODUCTION_DATE, 'RR-MM-DD') FROM SHOHIN
- C. SELECT TO_NUMBER(PRODUCTION_DATE) * 3 FROM SHOHIN
- D. SELECT TO_DATE(PRODUCTION_DATE * 5) FROM SHOHIN
- E. SELECT TO_NUMBER(PRODUCTION_DATE) FROM SHOHIN

■ 問題 20

図のような表があります。

これらの商品について、30%割引価格を提供する予定です。
割引額を SHOHIN_KAKAKU と同じ形式にして表示する SQL はどれですか。

<表情報>

TABLE SHOHIN

Column	Null?	Type
SHOHIN_ID	NOT NULL	NUMBER(3,0)
SHOHIN_KAKAKU	-	VARCHAR2(15)

<データ>

SHOHIN_ID	SHOHIN_KAKAKU
1	25,600.15
2	100,500.00
3	299,980.00

- A. SELECT TO_NUMBER(TO_NUMBER(SHOHIN_KAKAKU, '999,999.99') * .30, '999,999.00') FROM SHOHIN
- B. SELECT TO_CHAR (SHOHIN_KAKAKU * .30, '99,999.99') FROM SHOHIN
- C. SELECT TO_CHAR (SHOHIN_KAKAKU * .30) FROM SHOHIN
- D. SELECT TO_CHAR (TO_NUMBER(SHOHIN_KAKAKU) * .30, '99,999.00') FROM SHOHIN
- E. SELECT TO_CHAR (TO_NUMBER(SHOHIN_KAKAKU, '999,999.99') * .30, '999,999.00') FROM SHOHIN

■ 問題 21

SQL の HAVING 句と WHERE 句について正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. HAVING の条件に、COUNT 関数を含めることはできません。
- B. HAVING の条件に、AS を使用できます。
- C. WHERE と HAVING を同時に使用することはできません。
- D. WHERE と HAVING を同時に使用することは可能です。
- E. WHERE と HAVING を同時に使用した場合、WHERE は HAVING の前に実行されます。

■ 問題 22

GROUP BY の説明で正しい記述はどれでしょうか。

- A. GROUP BY と WHERE は併用できます。
- B. GROUP BY の後に WHERE を使用すると、グループの作成後に行が除外されます。
- C. GROUP BY で列別名を使用できます。
- D. SELECT で集計関数を使用している場合、GROUP BY は使用できません。
- E. SELECT で集計関数を使用している場合、GROUP BY を使用する必要があります。

■ 問題 23

図のような表があります。

以下の SQL で正常に実行されるものはどれでしょうか。(2 つ選択)

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE1	-	NUMBER
ITEM_TYPE2	-	NUMBER
ITEM_TYPE3	-	NUMBER
ITEM_PRICE	-	NUMBER

- A. SELECT SUM(ITEM_TYPE1+ITEM_TYPE2) FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE 'R%';
- B. SELECT SUM(ITEM_TYPE1+ITEM_TYPE2),ITEM_NAME FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE 'R%';
- C. SELECT SUM(DISTINCT ITEM_TYPE1), MIN(ITEM_TYPE1) FROM ITEM WHERE ITEM_NAME LIKE 'R%';
- D. SELECT AVG(ITEM_PRICE) FROM ITEM WHERE AVG(ITEM_PRICE) >= 500 GROUP BY ITEM_ID;

■ 問題 24

自己結合について正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. USING 句を指定することができます。
- B. 表別名が必要です。
- C. LEFT OUTER JOIN、もしくは RIGHT OUTER JOIN にする必要があります。
- D. FULL OUTER JOIN にする必要があります。
- E. INNER JOIN にすることができます。

■ 問題 25

結合における INNER JOIN について、正しい記述はどれでしょうか。

- A. 結合されている両方の表から、結合条件に含まれる行で他方の側にない行も返します。
- B. 内部結合の結果を返します。
- C. (+)を使用して値を返します。
- D. すべての行の組合せ（直積）結果を返します。

■ 問題 26

非等価結合のパフォーマンスについて正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. BETWEEN 条件は、等号・不等号条件よりもパフォーマンスが低下します。
- B. BETWEEN 条件は、等号・不等号条件よりもパフォーマンスが優れています。
- C. ANSI 結合構文と Oracle 結合構文では、パフォーマンスに違いはありません。
- D. ANSI 結合構文よりも Oracle 結合構文の方がパフォーマンスは優れています。
- E. 表に別名をつけて列を表別名で修飾すると、パフォーマンスが向上します。

■ 問題 27

以下の文を実行して表を作成します。

```
CREATE TABLE CARS
(
    CAR_ID NUMBER PRIMARY KEY,
    CAR_NAME VARCHAR2(50),
    MAKER_ID NUMBER
);
```

```
CREATE TABLE MAKERS
(
    MAKER_ID NUMBER PRIMARY KEY,
    MAKER_NAME VARCHAR2(50)
);
```

すべてのメーカーのIDと、それらに割り当てられている車のIDリストを取得するためのSQLは、どれでしょうか。(2つ選択)

- A. SELECT M.MAKER_ID, C.CAR_ID FROM MAKERS M RIGHT OUTER JOIN CARS C ON (M.MAKER_ID=C.MAKER_ID);
- B. SELECT M.MAKER_ID, C.CAR_ID FROM MAKERS M RIGHT OUTER JOIN CARS C ON
- C. SELECT M.MAKER_ID, C.CAR_ID FROM MAKERS M LEFT OUTER JOIN CARS C ON (M.MAKER_ID=C.MAKER_ID);
- D. SELECT M.MAKER_ID, C.CAR_ID FROM CARS C RIGHT OUTER JOIN MAKERS M ON (M.MAKER_ID=C.MAKER_ID);
- E. SELECT M.MAKER_ID, C.CAR_ID FROM CARS C LEFT OUTER JOIN MAKERS M ON (C.MAKER_ID=M.MAKER_ID);

■ 問題 28

以下のSQLを実行するとします。

```
SELECT 4 FROM DUAL DU1 CROSS JOIN DUAL DU2 CROSS JOIN DUAL DU3 CROSS JOIN DUAL DU4;
```

実行結果について正しい記述はどれでしょうか。

- A. エラーとなります。
- B. データがヒットしません。
- C. 1行返されます。
- D. 2行返されます。
- E. 4行返されます。
- F. 16行返されます。
- G. 256行返されます。

■ 問題 29

単一行副問合せの記述はどれでしょうか。

- A. 内側の問合せは外側の問合せに **1** つの値を返します。
- B. 内側の問合せは外側の問合せに **1** つ以上の値を返します。
- C. 列には、使用する表の名前またはエイリアスを付与する必要があります。
- D. 内側の問合せは **1** つ以上の値を返し、外側の問合せは **1** つの値を返します。
- E. 内側の問合せは **2** つ以上の値を返し、外側の問合せは **1** つの値を返します。

■ 問題 30

複数行の副問合せについて正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. 複数の列と行を返すことができます。
- B. **1** 列のみの複数行を返すことができます。
- C. 副問合せ内に副問合せを含めることができます。
- D. 副問合せ内に副問合せを含めることはできません。
- E. **GROUP BY** 句と **ORDER BY** 句を含めることができます。
- F. **GROUP BY** 句と **ORDER BY** 句を含めることはできません。

■ 問題 31

関連副問合せの実行に関して正しいのはどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. 内側の文が最初に実行され、次に外側の文が実行されます。
- B. 内側の文は、外側の文が実行された後に実行されます。
- C. 外側の文の **1** 行ごとに、内側の文を実行します。
- D. 内側の文の **1** 行ごとに、外側の文を実行します。

■ 問題 32

SQL の **UNION** 演算子で **ORDER BY** 句を使用する場合の説明で正しい記述はどれでしょうか。

- A. 各 **SELECT** 文には、それぞれ **ORDER BY** 句が必要です。
- B. **ORDER BY** 句では、列名ではなく位置で指定する必要があります。
- C. **ORDER BY** 句がない場合は、最初の **SELECT** 文の最初の列名でソートされます。
- D. **ORDER BY** 句には、最初の **SELECT** 文の列名を指定します。

■ 問題 33

複合問合せで使用する **INTERSECT** 演算子について正しい記述はどれでしょうか。

- A. 複合問合せに含まれる各 **SELECT** 文の順番を入れ替えても結果は同じです。
- B. **NULL** は無視して処理されます。
- C. **INTERSECT** 演算子は、**UNION** よりも優先順位が高くなります。
- D. 複数の **INTERSECT** 演算子を使用することはできません。
- E. 重複データは重複状態のまま処理されます。

■ 問題 34

UNION 演算子と **UNION ALL** 演算子について、正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. それぞれの **SELECT** 文で抽出された列の名前は同じである必要があります。
- B. それぞれの **SELECT** 文で抽出された列の数は同数である必要があります。
- C. **UNION** 演算子を使用すると、ソートされます。
- D. **UNION** 演算子を使用すると、重複行は削除されます。
- E. **UNION ALL** 演算子を使用すると、ソートされます。
- F. **UNION ALL** 演算子を使用すると、重複行は削除されます。

■ 問題 35

商品情報マスター表と、商品取引履歴表が存在していて、
商品の取引があると商品取引履歴表に取引情報を登録するとします。
履歴は商品毎に 1 件のみ、商品情報マスター表と同じ形式のものを登録します。

一度も取引が無い商品情報を取得するには、以下のどれを使用すべきでしょうか。

- A. **INTERSECT**
- B. **MINUS**
- C. **MINUS ALL**
- D. **UNION**
- E. **UNION ALL**

■ 問題 36

トランザクションについて正しい記述はどれでしょうか。

- A. トランザクションを終了する場合は必ず **COMMIT** を行う必要があります。
- B. データ定義言語 (DDL) を実行した場合、トランザクションとして実行されます。
- C. トランザクションは **BEGIN** 句で開始します。
- D. 明示的に **COMMIT** しないで **SQL*Plus** を **QUIT** で切断した場合、そのトランザクションは **ROLLBACK** されます。

■ 問題 37

トランザクションが終了するのは以下のどの場合でしょうか。(3 つ選択)

- A. UPDATE が実行されたとき
- B. COMMIT が実行されたとき
- C. ALTER が実行されたとき
- D. DELETE が実行されたとき
- E. SQL*Plus で EXIT が実行されたとき

■ 問題 38

SQL の機能はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. トランザクション機能がある
- B. GUI を提供する
- C. データの問い合わせを行う
- D. 表計算ソフトのファイルと整合性を保つ
- E. データの更新を行う

■ 問題 39

トランザクション制御言語について正しいのはどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. COMMIT を発行しても、SAVEPOINT は消去しません。
- B. ROLLBACK TO SAVEPOINT は、指定した SAVEPOINT 以降に取得された行および表のロックをすべて解除します。
- C. ROLLBACK TO SAVEPOINT は、指定した SAVEPOINT 以降の変更を取り消しますが、SAVEPOINT は消去しません。
- D. COMMIT は、変更を確定し、行および表のロックをすべて解除します。

■ 問題 40

図のような表があります。

以下の文を実行します。

```
INSERT INTO ITEM VALUES ('1','CURRY','FOOD',1000);  
SAVEPOINT SP1;  
UPDATE ITEM SET ITEM_NAME = 'SUSHI' WHERE ITEM_ID = '1';  
SAVEPOINT SP2;  
DELETE FROM ITEM;  
ROLLBACK TO SAVEPOINT SP1;  
ROLLBACK;
```

実行結果について、正しい記述はどれでしょうか。

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	NUMBER
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
ITEM_PRICE	-	VARCHAR2(10)

- A. 最初の ROLLBACK は、DELETE 文のみを取り消します。
- B. 最初の ROLLBACK は、DELETE 文と UPDATE 文を取り消します。
- C. 後の ROLLBACK は、すべての更新を取り消します。
- D. 後の ROLLBACK は、DELETE 文と UPDATE 文を取り消します。
- E. 後の ROLLBACK は、更新の取り消しはしません。

■ 問題 41

ITEM 表を作成します。

```
CREATE TABLE ITEM
(
    ITEM_ID VARCHAR(4) PRIMARY KEY,
    ITEM_NAME VARCHAR(20) NOT NULL,
    PRODUCTION_DATE DATE,
    RELEASE_DATE DATE DEFAULT SYSDATE,
    END_OF_SALE_DATE DATE
);
```

この表にはデータが 1 件も存在しません。

RELEASE_DATE のデフォルト値を使用して、表に行を正常に挿入する SQL はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. INSERT INTO ITEM VALUES ('1001', 'ITEM1', '10-JUN-2021');
- B. INSERT INTO ITEM (ITEM_ID, ITEM_NAME, PRODUCTION_DATE, END_OF_SALE_DATE) VALUES ('1001', 'ITEM1', '10-JUN-2021', NULL);
- C. INSERT INTO ITEM (ITEM_ID, ITEM_NAME, PRODUCTION_DATE, RELEASE_DATE) VALUES ('1001', 'ITEM1', '10-JUN-2021');
- D. INSERT INTO ITEM VALUES ('1001', 'ITEM1', '10-DEC-2021', DEFAULT, '10-JUN-2022');
- E. INSERT INTO ITEM (ITEM_ID, PRODUCTION_DATE, END_OF_SALE_DATE) VALUES ('1001', '10-JUN-2022', NULL);

■ 問題 42

図のような表があります。

この表の更新を行う場合、有効な SQL はどれでしょうか。(2 つ選択)

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	NUMBER
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
MADE_DATE	-	DATE
ITEM_PRICE	-	VARCHAR2(10)

- A. UPDATE ITEM SET MADE_DATE = '23-JUN-2021', ITEM_PRICE = NULL WHERE ITEM_ID = 2;
- B. UPDATE ITEM SET MADE_DATE = '23-JUN-2021', AND ITEM_PRICE = NULL WHERE ITEM_ID = 2;
- C. UPDATE ITEM SET MADE_DATE = '23-JUN-2021' AND SET ITEM_PRICE = NULL WHERE ITEM_ID = 2;
- D. UPDATE ITEM SET MADE_DATE = SYSDATE, ITEM_PRICE = NULL WHERE ITEM_ID = 2;
- E. UPDATE ITEM SET MADE_DATE = '23-JUN-2021', ITEM_PRICE = ZERO WHERE ITEM_ID = 2;

■ 問題 43

マルチテーブル・インサートについて正しい記述はどれでしょうか。

- A. 副問合せを使用することができます。
- B. リモート表で実行できます。
- C. 表のコレクションを指定することができます。
- D. 順序を指定することができます。
- E. ビューを使用することができます。

■ 問題 44

条件付きマルチテーブル・インサート（**INSERT ALL**）について正しい記述はどれでしょうか。（2 つ選択）

- A. 一つのマルチテーブル・インサートに指定できる **WHEN** 句に上限はありません。
- B. **ELSE** 句を使用できます。
- C. 副問合せによって返される各行は、一つの表にのみ挿入できます。
- D. **WHEN** 条件の各式は、副問合せの **SELECT** 構文のリストによって戻される列を参照する必要があります。
- E. 一つの **WHEN** 条件には一つの **INTO** 句を使用できます。

■ 問題 45

MERGE 文について正しい記述はどれでしょうか。（2 つ選択）

- A. 表からのみ行をマージできます。
- B. 複数の表の行を条件付きで結合して、一つの表に挿入できます。
- C. 削除することはできません。
- D. 1 つの **MERGE** 文で複数の表を更新できます。
- E. ビューを使用して行をマージできます。

■ 問題 46

次の文を実行するとします。

```
MERGE INTO ITEM_TARGET t
  USING ITEM i
  ON (i.ITEM_ID = t.ITEM_ID)
WHEN MATCHED THEN
  UPDATE SET t.ITEM_ID = i.ITEM_ID, t.ITEM_NAME = i.ITEM_NAME, t.ITEM_TYPE =
i.ITEM_TYPE
WHEN NOT MATCHED THEN
  INSERT (t.ITEM_ID, t.ITEM_NAME, t.ITEM_PRICE)
  VALUES (i.ITEM_ID, i.ITEM_NAME, i.ITEM_PRICE)
  WHERE i.ITEM_PRICE > 1000;
```

MERGE 文を実行する際の正しい記述はどれでしょうか。

- A. **INSERT** で **WHERE** 句は指定できません。
- B. **ITEM_ID** 列は更新できません。
- C. **ITEM_ID** 列は挿入できません。
- D. **WHERE** 句の表指定は 't' にする必要があります。

■ 問題 47

DDL の説明で正しいのはどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. データの追加を行うことができます。
- B. 表名を変更することができます。
- C. データの回復（ロールバック）を行うことができます。
- D. 表に対してデータ更新をさせないように設定できます。
- E. データの更新を行うことができます。
- F. 特定の条件に違反するデータが列に挿入されないように表設定を変更できます。

■ 問題 48

データ型に関して正しいのはどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. LONG 型の最大サイズは 1GB です。
- B. TIMESTAMP 型の列には、最小は秒の単位で値が格納されます。
- C. VARCHAR2 型の列に指定できる最小サイズは 1 バイトまたは 1 文字です。
- D. CHAR 型は固定長です。
- E. BLOB 型の列は、OS のファイルにバイナリデータを格納するために使用されます。
- F. 表ごとに使用できる LONG 型は 1 つだけです。

■ 問題 49

次の表を作成する必要があります。

<表情報>

TABLE SHOHIN

Column	Null?	Type	意味
SHOHIN_ID	-	NUMBER(3,0)	商品 ID
SHOHIN_NAME	-	VARCHAR2(20)	商品名
SHOHIN_KAKAKU	-	NUMBER(10,0)	商品価値
STOCK	-	NUMBER	在庫数。初期値は 1 とします。
INPUT_DATE	-	DATE	登録日。指定されていない場合は現在の日付を設定します。
REMARK	-	VARCHAR2(50)	備考。指定されていない場合は全角スペースを設定します。

上記の表を作成する最適な文はどれでしょうか。

- A. CREATE TABLE SHOHIN(SHOHIN_ID NUMBER(3), SHOHIN_NAME VARCHAR2(20), SHOHIN_KAKAKU NUMBER(10), STOCK NUMBER DEFAULT 1, INPUT_DATE DATE DEFAULT SYSDATE, REMARK VARCHAR2(50) DEFAULT ' ');
- B. CREATE TABLE SHOHIN(SHOHIN_ID NUMBER(3), SHOHIN_NAME VARCHAR2(20), SHOHIN_KAKAKU NUMBER(10), STOCK NUMBER DEFAULT 1, INPUT_DATE DATE DEFAULT SYSDATE, REMARK VARCHAR2(50) DEFAULT " ");
- C. CREATE TABLE SHOHIN(SHOHIN_ID NUMBER(3), SHOHIN_NAME VARCHAR2(20), SHOHIN_KAKAKU NUMBER(10), STOCK NUMBER DEFAULT 1, INPUT_DATE DATE DEFAULT 'SYSDATE', REMARK VARCHAR2(50) DEFAULT ' ');
- D. CREATE TABLE SHOHIN(SHOHIN_ID NUMBER(3), SHOHIN_NAME VARCHAR2(20), SHOHIN_KAKAKU NUMBER(10), STOCK NUMBER DEFAULT = 1, INPUT_DATE DATE DEFAULT SYSDATE, REMARK VARCHAR2(50) DEFAULT = ' ');

■ 問題 50

以下の文を実行するとエラーとなります。

```
CREATE TABLE SHOHIN
(
  SHOHIN_ID NUMBER(3),
  SHOHIN_NAME VARCHAR2(50) CHECK(SHOHIN_NAME IS NOT NULL),
  STOCK NUMBER(3) CHECK(STOCK BETWEEN 0 AND 200),
  INPUT_DATE DATE CHECK (INPUT_DATE > SYSDATE)
);
```

エラーとなる理由を以下から選択してください。

- A. CHECK と BETWEEN は同時に使用できません。
- B. CHECK で NULL は使用できません。
- C. CHECK で DATE 型では使用できません。
- D. CHECK と SYSDATE は同時に使用できません。

■ 問題 51

読み取り専用モードの EMP 表に対して、正常に実行されるものはどれでしょうか。

- A. TRUNCATE TABLE EMP;
- B. DROP TABLE EMP;
- C. DELETE FROM EMP;
- D. ALTER TABLE EMP DROP COLUMN START_DATE;
- E. ALTER TABLE EMP SET UNUSED (START_DATE);

■ 問題 52

図のような表があります。

ALTER TABLE ITEM DROP COLUMN ITEM_NAME;
を実行した場合の正しい記述はどれでしょうか。

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	NOT NULL	VARCHAR2(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
ITEM_TYPE	-	VARCHAR2(20)
ITEM_PRICE	-	NUMBER

- A. 他の列が 1 つでも表に残っている場合、ITEM_NAME 列は削除されます。
- B. ITEM_NAME 列は、データが含まれていない場合にのみ削除されます。
- C. ITEM_NAME 列は、データに NULL 値が含まれている場合は削除されません。
- D. ITEM_NAME 列に SET UNUSED が設定されている場合、データを元に戻せます。

■ 問題 53

DELETE 文および TRUNCATE 文について正しい記述は以下のどれでしょうか。

- A. TRUNCATE 文を使用して索引を削除できます。
- B. DELETE 文を使用してデータを削除できますが、TRUNCATE 文を使用してデータを削除することはできません。
- C. DELETE 文および TRUNCATE 文では、データを表に復元するためにロールバックを行うことができます。
- D. DELETE 文を使用して、表から行を選択して削除できます。
- E. TRUNCATE 文を使用して、表から行を選択して削除できます。

■ 問題 54

TRUNCATE と DELETE について正しい記述はどれでしょうか。

- A. 外部キー制約に違反する場合、表を TRUNCATE することはできません。
- B. TRUNCATE を実行すると、索引や制約などの依存オブジェクトも削除されます。
- C. TRUNCATE は DELETE と同じくロールバックが可能です。
- D. データ量が大きな表のデータ削除を行う場合、TRUNCATE は DELETE よりも高速です。

■ 問題 55

GLOBAL TEMPORARY TABLES について正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. 複数の索引を作成することができます。
- B. PUBLIC SYNONYM を作成することはできません。
- C. SYNONYM を作成することができます。
- D. トリガーを作成することができます。
- E. ビューを使用した参照はできません。

■ 問題 56

GLOBAL TEMPORARY TABLES について正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. GLOBAL TEMPORARY TABLE の行は、他のセッションから参照できます。
- B. GLOBAL TEMPORARY TABLE の表定義は、他のセッションから参照できます。
- C. GLOBAL TEMPORARY TABLE の一時セグメントの割り当ては、セッションの開始時に行われます。
- D. GLOBAL TEMPORARY TABLE の一時セグメントの割り当ては、セッションの終了時に解除されます。
- E. GLOBAL TEMPORARY TABLE のセッション終了時に存在する行はすべて削除されます。

■ 問題 57

外部表に関して正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. 索引を使用することができます。
- B. 外部表からデータベース内の表にデータをアップロードできます。
- C. 外部表で使用する ORACLE_LOADER と ORACLE_DATAPUMP は、全く同じ機能となります。
- D. 外部表のデータは、データベースの外部に保存されます。
- E. 外部表のメタデータは、データベースの外部に保存されます。

■ 問題 58

ORACLE_DATAPUMP アクセス・ドライバを使用して実行できるものはどれでしょうか。
(2 つ選択)

- A. 外部表への DML を実行できます。
- B. 外部表へのソート問い合わせを実行できます。
- C. テキスト・ファイルからデータのロードができます。
- D. 外部表を作成すると、同じまたは異なるデータベースの外部表で利用できるダンプファイルが作成されます。
- E. 外部表を作成すると、同じデータベース内の外部表だけが使用できるダンプファイルが作成されます。

■ 問題 59

図のような表があります。

ITEM 表にはデータが含まれています。

ITEM_ID 列に主キー制約を追加する文はどれでしょうか。

<表情報>

TABLE ITEM

Column	Null?	Type
ITEM_ID	-	NUMBER(4)
ITEM_NAME	-	VARCHAR2(20)
MAKER_ID	-	NUMBER(4)
ITEM_PRICE	-	NUMBER(10)

- A. ALTER TABLE ITEM ADD ITEM_ID CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY;
- B. ALTER TABLE ITEM MODIFY ITEM_ID CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY;
- C. ALTER TABLE ITEM ADD CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY (ITEM_ID);
- D. ALTER TABLE ITEM MODIFY CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY (ITEM_ID);

■ 問題 60

次の順で SQL を実行します。

1. 表を作成します。

```
CREATE TABLE ITEM  
(ITEM_NO NUMBER(4) CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY,  
  ITEM_NAME VARCHAR2(30),  
  PARENT_ITEM_NO NUMBER(4) CONSTRAINT PARENT_FK REFERENCES ITEM(ITEM_NO)  
);
```

2. CASCADE オプション付きで主キー制約を無効化します。

```
ALTER TABLE ITEM DISABLE CONSTRAINT ITEM_PK CASCADE;
```

3. 主キー制約を有効化します。

```
ALTER TABLE ITEM ENABLE CONSTRAINT ITEM_PK;
```

この時点での、外部キー：PARENT_FK の状態について、正しい記述はどれでしょうか。

- A. 無効のままです。外部キーの状態を有効にする手段はありません。
- B. 無効のままです。外部キーの状態を有効にするためには、制約を削除して再作成します。
- C. 無効のままです。外部キーの状態を有効にするためには、手動で ALTER TABLE コマンドを実行します。
- D. 外部キーの状態は自動的に有効になります。

■ 問題 61

ビューに関して正しい記述はどれでしょうか。(3つ選択)

- A. ビューで DISTINCT を使用している場合、ビュー経由でデータを更新することはできません。
- B. 存在しない表に対してビューを作成することはできません。
- C. ビューで GROUP BY を使用している場合、ビュー経由でデータを更新することができます。
- D. すべての DML を禁止する場合、WITH READ ONLY 制約を使用します。
- E. OR REPLACE オプションは、すでにビューが存在する場合、ビューを削除せずに定義を変更します。

■ 問題 62

ビューの削除について正しい記述はどれでしょうか。(2つ選択)

- A. **CASCADE CONSTRAINTS** を指定すると、削除するビュー内の主キーおよび一意キーを参照するすべての参照整合性制約を削除します。
- B. ビューが参照している表の列は、ビューが削除されると、参照している表から削除されます。
- C. 自スキーマにあるビューを削除するためには、**DROP ANY VIEW** 権限が付与されている必要があります。
- D. ビューを削除すると、ロールおよびユーザーに付与された対応するオブジェクト権限はすべて取り消されます。
- E. ビュー経由で追加した行は、ビューが削除されると表から自動的に削除されます。

■ 問題 63

索引とその管理について正しい記述はどれでしょうか。(2つ選択)

- A. **CREATE TABLE** 文の中で主キー制約および一意キー制約を定義すると、索引が暗黙的に作成されます。
- B. 不可視索引は、**DML** 実行中は維持されません。
- C. 索引は一意にも非一意にも設定できます。
- D. 索引作成時に **Oracle** 標準関数を使用することはできません。
- E. 主キー制約や一意キー制約で暗黙的に作成された索引は、その索引のみを削除することができます。

■ 問題 64

ITEM 表に索引が作成された状態で、
DROP TABLE ITEM;
 を実行して、表と索引が **RECYCLEBIN** に存在するとします。
 次に以下の文を実行します。
FLASHBACK TABLE ITEM TO BEFORE DROP;

実行結果として正しい記述はどれでしょうか。

- A. 表構造、データ、索引を回復することはできません。
- B. 表構造を回復しますが、データ、索引は回復しません。
- C. 表構造、データを回復しますが、索引は回復しません。
- D. 表構造、データ、索引を回復します。
- E. 索引のみを回復します。

■ 問題 65

シノニムについて正しい記述はどれでしょうか。

- A. シノニムの変更をする場合、いったん削除して再作成する必要があります。
- B. 全ユーザーから使用できるシノニムを作成するためには、**CREATE SYNONYM** システム権限が必要です。
- C. 権限を持たないユーザーでも **PUBLIC SYNONYM** を作成できます。
- D. プライベート・シノニムは、データベース内で一意である必要があります。
- E. シノニムはシノニムを持つことができます。

■ 問題 66

実行ユーザーにはシノニムを作成する権限があります。

USER1 ユーザーの ITEM 表に、すべてのユーザーがアクセスできる ITEM_SYN というシノニムを作成する文はどれでしょうか。

- A. **CREATE OR REPLACE SYNONYM ITEM_SYN FOR USER1.ITEM;**
- B. **CREATE OR REPLACE SYNONYM PUBLIC ITEM_SYN FOR USER1.ITEM;**
- C. **CREATE OR REPLACE SYNONYM (PUBLIC ITEM_SYN) FOR USER1.ITEM;**
- D. **CREATE OR REPLACE SYNONYM ITEM_SYN FOR USER1.ITEM PUBLIC;**
- E. **CREATE OR REPLACE PUBLIC SYNONYM ITEM_SYN FOR USER1.ITEM;**

■ 問題 67

シーケンスについて正しい記述はどれでしょうか。(3つ選択)

- A. シーケンスの初期値は **MAXVALUE** で指定します。
- B. シーケンス値はマイナス値の指定も可能です。
- C. シーケンスは、**1**つのセッションのみで使用できます。
- D. **CURRVAL** は、シーケンスの現在の値を取得します。
- E. インスタンスに障害が発生した場合、キャッシュされていたシーケンス番号は再度利用可能となります。
- F. **NEXTVAL** は、現在値に加増した値を取得します。
- G. **MAXVALUE/MINVALUE** の値の変更は、シーケンスを一度 **DROP** して再作成する必要があります。

■ 問題 68

```
CREATE SEQUENCE ITEM_SEQ  
  MAXVALUE 9999  
  CYCLE  
  CACHE 1000;
```

```
CREATE TABLE ITEM  
(  
  ITEM_ID NUMBER(4) DEFAULT ITEM_SEQ.NEXTVAL CONSTRAINT ITEM_PK PRIMARY KEY,  
  ITEM_NO NUMBER(3),  
  ITEM_NAME VARCHAR2(20),  
  ITEM_TYPE VARCHAR2(20),  
  MADE_DATE DATE,  
  ITEM_PRICE NUMBER(7)  
);
```

表の **ITEM_ID** にシーケンス : **ITEM_SEQ** を適用するとします。
表とシーケンスについて正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. 他のユーザーのスキーマ内に順序を作成する場合は、**CREATE SEQUENCE** システム権限が必要です。
- B. **ITEM_SEQ** は、9999 ごとに 1 に戻ります。
- C. **ITEM_SEQ** のシーケンス値は **ITEM** 表の **ITEM_ID** と同じ値になります。
- D. **ITEM_SEQ** が削除された場合、**ITEM** に挿入された行の列 **ITEM_ID** のデフォルト値は **NULL** になります。
- E. **ITEM** 表に **INSERT** 文が実行された場合、かつ **ITEM_ID** 列の値が **DEFAULT** 指定の場合、**ITEM_ID** 列シーケンス **ITEM_SEQ** から次の番号を取得します。

■ 問題 69

システム権限を付与する文はどれでしょうか。

- A. **GRANT DELETE**
- B. **GRANT ALTER TABLE TO PUBLIC;**
- C. **GRANT CREATE MATERIALIZED VIEW TO USR01;**
- D. **GRANT CREATE TABLE TO USR01, USR02;**

■ 問題 70

システム権限で実行できるものについての説明はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. データベースに接続します。
- B. データベース内の任意の順序 (シーケンス) にアクセスできます。
- C. OS のファイルにアクセスします。
- D. 別のスキーマでファンクションを実行します。
- E. WITH GRANT OPTION を使用します。
- F. WITH ADMIN OPTION を使用します。

■ 問題 71

WITH GRANT OPTION について正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. システム権限の場合に使用します。
- B. GRANT 文で使用します。
- C. REVOKE 文で使用します。
- D. WITH GRANT OPTION 付きで付与されたオブジェクト権限は、別のユーザーに付与できます。

■ 問題 72

次の文を実行します。

```
GRANT ALL PRIVILEGES  
ON ITEM,MAKER  
WITH GRANT OPTION;
```

ITEM と MAKER 表の所有者と GRANT 文の実行ユーザーは一般ユーザーですが、上記の文を実行するとエラーとなりました。エラーの原因について正しい記述はどれでしょうか。

- A. 一般ユーザーで ALL PRIVILEGES は指定できません。
- B. 複数の表に GRANT 文の一括実行はできません。
- C. 一般ユーザーで WITH GRANT OPTION は指定できません。
- D. WITH ADMIN OPTION を追加する必要があります。

■ 問題 73

ロールについて正しい記載はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. ロールは、ユーザーまたは他のロールに付与できる権限の集合です。
- B. ロールは自分自身のロールに付与できます。
- C. ロールは **PUBLIC** に付与できます。
- D. ユーザーは、1 つのロールのみを付与できます。
- E. ロールは循環的に付与できます。

■ 問題 74

権限とロールについて正しい記述はどれでしょうか。(3 つ選択)

- A. ロールは作成したユーザーによって所有されます。
- B. すべてのロールは **SYS** ユーザーによって所有されます。
- C. ロールはいずれのスキーマにも含まれません。
- D. ロールには、システム権限、オブジェクト権限、他のロールを含めることができます。
- E. ロールに **PUBLIC** に付与すると、すべてのユーザーがそのロールを使用できます。

■ 問題 75

データ・ディクショナリ・ビューについて正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. データ・ディクショナリは、**DBA** が手動で管理します。
- B. データ・ディクショナリ・ビューは、データベース管理用表とユーザー定義表の集合体です。
- C. ユーザー名、およびユーザーに付与された権限とロールは、データ・ディクショナリに保存されます。
- D. **DBA**、**ALL**、**USER** などのプレフィックスが異なっていて、その後の名前が同じビューは、権限と名前に応じた最適な情報を取得します。

■ 問題 76

データ・ディクショナリについて正しい記述はどれでしょうか。(2 つ選択)

- A. データ・ディクショナリは、**DDL** が発行されるたびに常に更新されます。
- B. **SYS** ユーザーは、データ・ディクショナリ内のすべてのベース表とユーザーがアクセスできるビューを所有します。
- C. すべてのユーザーは、データ・ディクショナリ内の全情報にアクセスすることができます。
- D. データ・ディクショナリの表には接頭辞 **ALL_** が付きます。
- E. すべてのユーザー操作がデータ・ディクショナリに記録されます。

■ 問題 77

セッションに、`NLS_DATE_FORMAT DD-MON-YYYY HH24:MI:SS` を設定している場合、日付/時刻関数について正しい記述はどれでしょうか。(3つ選択)

- A. `SYSDATE` は、セッション・タイムゾーンに従って現在の日付と時刻を返します。
- B. `SYSDATE` は、データベース・サーバーが存在するオペレーティング・システムの現在の日付と時刻のセットを返します。
- C. `CURRENT_DATE` は、セッション・タイムゾーンに従って現在の日付と時刻を返します。
- D. `CURRENT_TIMESTAMP` と `SYSDATE` は、同じ日付を返します。
- E. `CURRENT_DATE` と `CURRENT_TIMESTAMP` は、同じ日付を返します。

■ 問題 78

`INTERVAL` データ型について正しい記述はどれでしょうか。

- A. `INTERVAL YEAR TO MONTH` は、負の値は使用できません。
- B. `INTERVAL YEAR TO MONTH` は、年ごとの間隔をサポートします。
- C. `INTERVAL DAY TO SECOND` は、小数秒は使用できません。
- D. `INTERVAL DAY TO SECOND` は、年ごとの間隔をサポートします。

模擬問題①

初版発行日： 2021 年 08 月 31 日

最終更新日： 2021 年 12 月 16 日

著 作： 株式会社シンクスバンク

発 行 者： 株式会社シンクスバンク

本書の一部または全部を、株式会社シンクスバンクから正式な許諾を得ずに、
いかなる方法（転載・転用・送信・上映等）においても無断で複写、複製する
ことは禁止されています。